

# みんなで 子育て できるまち

特集

特集

市民

市政

パブリック  
コメント

生活情報

子育て

健康

福祉

税

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集



子育てについて「知りたい」「相談したい」と思っても、いったいどうしたらいいのか、分からないお父さんお母さんもいるのではないだろうか。

そのような方々を応援するために、長崎市では、気軽に立ち寄れる「子育て支援センター」や、地域で子育てを応援する「ファミリー・サポート・センターながさき」などの取り組みを行っています。

そういった取り組みに加え、今年度は、子どもの医療費の助成対象を拡大したり、保育料の負担軽減対象の収入要件を拡大したりと、さまざまな取り組みを進めています。

頑張って子育てしているお父さんお母さんがもっと楽しく、安心して子育てできるように、長崎市は応援していきます。

今回は、子育て世帯のみなさんが笑顔で過ごせるような情報をお届けします。

子育て支援課 ☎829・1270  
幼児課 ☎829・1142

# 子育て世代のつどいの場

「いつでも」「だれでも」をモットーに、親子で交流できる場所が「子育て支援センター」です。どんなところなのか訪ねてみましょう。

## 気軽に集まって交流できます

**親** や子どもの交流や、仲間づくりができる場所。それが「子育て支援センター」です。市内には10カ所あり、おおむね3歳未満の子どもと親が気軽に集まり、自由に遊ぶことができます。

また、親同士が悩みを話したり、子育ての不安や疑問などを相談できたりするところもあります。



親子で気軽に楽しめるイベントも行われています



子育て支援センターを週2、3回は利用しているという山本さん親子(左)と西田さん親子

## 子育て仲間が見つかります

梅香崎地区の子育て支援センター「ひなたぼっこ」を利用している山本さん親子と西田さん親子。この日は、「英語で遊ぼう」というイベント(上の写真)が開催されていて、多くの親子が参加していました。

センターを利用して理由を聞くと、「近所にあつて、子育てについて、いろいろな情報交換ができる」と答えてくれた山本さん。最初は、なじめるかと不安もあったようですが、「同じように子育てを頑張っている仲間ばかりなのですぐに打ち解けた」と言います。

また「ママ友も増え、毎回訪れるのが楽しみ」と西田さん。そして、「頼りになる先生たちがいて、とても安心」と言います。子どもの世話の仕方を教えてもらえるなど、子育ての先輩がいるとアドバイスをくれることもオススメできる点だそうです。

## 相談もできて安心です

ひなたぼっこでは、常駐のスタッフ2人が、訪れる親子を温かく迎え入れてくれます。「一人で悩まずに気軽に来てほしい」と井上センター長(左の写真下段中央)。

子育て支援センターを訪れると、子育て仲間と出会い、きっと楽しい時間が過ごせます。他のセンターでもさまざまな催しをしています。詳しくは、お近くにある、子育て支援センターへお尋ねください。



ひなたぼっこのスタッフのみなさん

市内の子育て支援センター(10カ所) 利用料：親子で1日100円

名前	場所	開設日(祝日休み)	時間	電話番号
西浦上地区「びよびよ」	中園町3-5	月~土	10:00 ~ 16:00	845-2410
梅香崎地区「ひなたぼっこ」	大浦町7-2 大浦児童センター1階			822-2940
橘地区「風の子らんど」	戸石町500-574			839-0306
緑が丘地区「ピクニック」	若草町9-5			843-3555
三和地区「びっぴ」	布巻町111-1 三和行政センター3階			892-1138
東長崎地区「きずな」	矢上町19-1 東部地区にここセンター1階			838-2220
土井首地区「みなみ」	竿浦町913		878-2788	
上長崎地区「もりのフレヨン」	片淵1丁目13-13 上長崎地区ふれあいセンター1階	火~日 (月曜日が祝日の場合、火曜日も休)		824-9211
黒崎聖母保育園内「つばめサークル」	上黒崎町48-1	月・火・水	10:00 ~ 15:00	0959-25-0050
中央保育園内「ひまわり広場」	琴海戸根町2573-1	火・水・木		884-2646



# 地域で助け合う子育て

子育ての援助をしてほしい人と援助したい人が、一時的に子育ての助け合いを行う「ファミリー・サポート・センターながさき」。

## 地域で子育てを応援します

子育てを地域で支える取り組みとして「ファミリー・サポート・センターながさき」(※以下、

「ファミサポ」があります。例えば、「急な用事で保育所や幼稚園に迎えに行けない」「通院や冠婚葬祭のときに子どもを預かってほしい」「就職活動の時間を確保したい」などの場合に利用できます。

長崎市では、市社会福祉協議会と市保育会が運営を行っていて、現在、子育てを援助してほしい「おねがい会員」と援助したい「まかせて会員」あわせて1479人の方々が登録しています。

## 急な用事でも頼みやすい

5年前から「おねがい会員」の片山さん。実家が近くにないので、よく「ファミサポ」を利用するそうです。

「どんなときに利用するかを尋ねると、「幼稚園のお迎えが多い」といい、急な用事が入ったときでも「頼みやすい」とのこと。

また、子どもが3人いるので、一人の具合が悪いときに、ほかの子を見てもらったり、妊娠中は上の子を見てもらったりしていたそうで、「とても助かった」と言います。

「まかせて会員」はどんな存在か、との問いに、子育てのことなど気軽に相談できる「親戚のお姉さんみたい」と笑顔で答えてくれました。

4月から新たに仕事を始めたそう、これからもファミサポを活用していくとのことでした。

## 子育て世帯を応援したい



松本さんは「まかせて会員」として、週2回活動中です

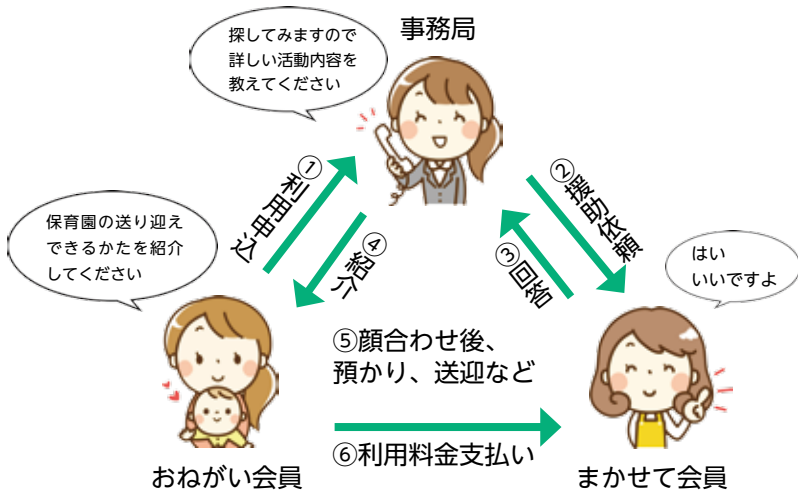
一方「まかせて会員」として、およそ2年前から活動している松本さん。保育サポーター(ファミサポ以前の制度)時代を含めると、12年間子育て世帯を応援しています。

活動をはじめた理由は「子どもを預かったりすることで、子育てが大変なお母さんたちの手助けができるかも」と思ったから。これまで、およそ9年間お世話に携わった子もいて、「家族みたいな感じだった」とうれしそうに当手を振り返ります。そして、ファミサポの良いところは「制度がしっかりして、預ける側も預かる側もどちらも安心できる点」と言います。

また、やりがいのひとつとしては「活動を通して、子どもたちの成長が分かること」と言い、これからも頑張っている子育て世帯を応援したいという思いを聞かせてもらいました。

ファミサポは、「おねがい会員」と「まかせて会員」のどちらもできる「どちらも会員」もあります。ぜひ、ご利用ください。

## ファミリー・サポート・センターながさきのしくみ



利用するには会員登録が必要です。また「まかせて会員」は研修を受講する必要があります(19ページ参照)。生後0月から小学生までが対象で病児の預かりはできません。

### 【預かり時間と料金】

- 平日午前7時～午後7時 / 1時間あたり 700円
- 平日時間外および土日祝日時間内 / 1時間あたり 800円
- 土日祝日時間外 / 1時間あたり 900円

【問い合わせ】 市社会福祉協議会 (☎ 829-6244)  
市保育会 (☎ 829-7714)



「おねがい会員」の片山さんと子どもたち

特集

市民

市政

プレゼン

生活情報

子育て

健康

福祉

税

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集

## 遊んで子育て！「お遊び教室」で楽しもう

公民館やふれあいセンターなどで、民生委員・児童委員・主任児童委員のみなさんと協力しながら、乳幼児を持つ親子の集団遊びや保護者同士の交流・育児相談を定期的で開催。市内に35カ所あり、申込不要で気軽に参加できます。

子どもと一緒に遊んだり、子育て中の仲間同士で楽しくおしゃべりしましょう！

問い合わせ 子育て支援課 (☎ 829-1270)

対象：乳児～就学前児童のお子さんと保護者  
時間：おおむね 10:00～11:30  
費用：無料



QRコード  
詳しい場所や時間  
などはこちらから

もっともっと  
お出かけしたいかたへ！



お遊び教室「山里地区ふれあいセンター」  
みんなで歌をうたっている様子

## 安心してお出かけ！「赤ちゃんの駅」を利用しよう

子育てをしている親子が安心して外出できるように、授乳やおむつ替えができる場所を「赤ちゃんの駅」として認定。下の表の民間施設のほかに、一部の公共施設も認定しています。外出の際は、ぜひご利用ください。

また「赤ちゃんの駅」として授乳やおむつ替えスペースを開放していただける施設を募集しています。

問い合わせ 子育て支援課 (☎ 829-1270)



このロゴが目印です

民間施設の「赤ちゃんの駅」一覧

	名前	できること	時間
1	みらい長崎ココウォーク	授乳 おむつ替え	10:00～21:00
2	ハローワークプラザ長崎・マザーズコーナー (メルカつきまち)		10:00～18:00 (土日祝日除く)
3	長崎浜屋		10:00～19:30 (金土は20:00まで)



みらい長崎ココウォーク  
授乳室



ハローワークプラザ長崎  
授乳室・おむつ替えスペース



長崎浜屋  
授乳室・おむつ替えスペース



## 「イーカオ」で子育て情報をチェック！

市の子育て応援情報サイト「イーカオ」では、これまで紹介してきた情報のほかにも、健診や予防接種、保育所の入所など、子育て支援に関する情報がいっぱいあります。ウェブサイトなので、時間を気にせずに情報を入手することもオススメのポイントです。



QRコード





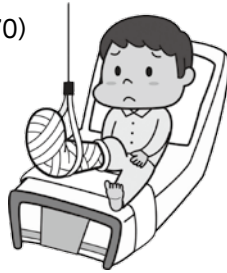
## これからますます子育てしやすくなります 平成 29 年度から新たに始まった取り組み

### 子ども医療費助成対象を拡大

子ども医療費の助成は、平成 27 年度までは小学校就学前の乳幼児を対象にしていたものを、昨年度は小学校卒業までの児童を対象を拡大しました。

さらに、今年 10 月からは中学生の入院にかかる医療費も対象とします。

問い合わせ 子育て支援課 (☎ 829-1270)



### 子ども医療費助成対象の拡大 イメージ

自己負担額：1 医療機関あたり 1 日 800 円以内、  
月上限 1,600 円 (調剤薬局は負担なし)

	通院	入院
平成 27 年度 まで	小学校就学前まで	
平成 28 年度 から	小学校卒業まで	
平成 29 年 10 月から	小学校卒業まで	中学校卒業まで

### 保育料負担軽減の対象を拡大

子どもが 2 人以上いる子育て世帯の保育料の負担を軽くする長崎市独自の取り組みです。今年 9 月分から対象となる世帯の要件を「年収 360 万円未満」から「年収 470 万円未満」に拡大。要件を満たす世帯の 2 人目の子どもの保育料を半額、3 人目以降を無料とします。

問い合わせ 幼児課 (☎ 829-1142)

対象となる世帯年収  
(子どもが 2 人以上)

360 万円 未満相当 → 470 万円 未満相当



### 市立の幼保連携型認定こども園

市内中心部の保育ニーズに対応し、認定こども園の移行のモデル園として、4 月 1 日から市立長崎幼稚園が幼保連携型認定こども園に移行しました。幼稚園と保育所、両方の機能を持ち、併せて、地域における子育て支援も行います。0 歳児～5 歳児を受け入れ、教育・保育に対応しています。

問い合わせ 幼児課 (☎ 829-1142)



## 「子育てガイドブック」で安心して子育て！

妊婦さんや子育て家庭への助成や支援制度、幼稚園・保育所・放課後児童クラブなど、子育てに関する情報が満載のガイドブックです。この冊子は母子手帳を交付する時に配布していて、市役所や、支所、行政センターにも設置しています。

毎月、「広報ながさき」では、子育て広場「スマイル」でさまざまな子育て支援情報を掲載しています。  
今月号は 19 ページに掲載していますので併せてご覧ください。